



# The Lions Times

ライオンズクラブ 国際協会 335-C地区機関紙

No.574

地区ガバナーテーマ

愛情と友情そして情熱ある奉仕を

アクティビティスローガン

清く、正しく、朗らかに、インパクトある奉仕を



2025-2026  
335-C 地区ガバナー

L. 田端俊三

今期のあなたのライオンズライフはいかがでしたか？その前に、ではガバナー田端はどうだったかといいますと・・・8月から始まった21ゾーン・96クラブ公式訪問も最初はプレッシャーを感じていましたが半分越してきますと、もう一生でガバナーとして訪問することができないと思えば寂しく感じられてきました。公式訪問ではそれぞれのクラブプライド

がいっぱいあるアクティビティや会員同士の絆を魅せつけられ感動したことと維持の難しさに悩む会員の姿に私の無力さを痛感しました。行く先々のゾーンで「また会う日まで」が流れだした時には、皆さんの想いを感じ、歓待に感謝をしながら合唱していました。ありがとうございました。このほかにも周年式典祝宴やアクティビティに参加させていただいたその都度、今期テーマでもあります「愛情と友情そして情熱ある奉仕を！」を織り込んでいただき本当に胸が熱くなりました。前半のあらゆる場面でのスピーチでは「ステータスからライフスタイルそしてライフワーク」「一人の百歩より百人の一步」としていました。また後半では、会員の皆さんは仕事とライオンズに懸ける気持ちが命懸けでされている、つまり奉仕に対する「同志」とであると述べました。今期のアクティビティスローガンは「清く、正しく、朗らかに インパクトある奉仕を」です。特に、インパクトについてはチームとしての力(チカラ)の結集をお願いしていました。同じ情熱を持つ同志がクラブを超えてゾーンも超えてアクティビティ等活動を行うことで地域社会にインパクトを与えたと自負しています。一人の声で振り向く人は少ないです。でも、我々335-C地区ライオンズクラブ会員みんなが「いち、にのさん！」で息をそろえて声を出し、一步を踏み出す振動は大きく、思っている以上に振り返られるはず。どうか335-C地区の結集したチカラをこの先にも発揮されることを願って一年を締めくりたいと思います。お世話になった地区役員の方々、クラブ役員の方々、そして会員同士の皆さん、この素敵な一年ありがとうございました。これからも皆さんとご一緒に情熱を持ち続けて奉仕に邁進いたします。よろしく申し上げます。

## 第72回地区年次大会(代議員総会)

桜の花が舞い散る2026年4月11日(土)ホテルオークラ京都にて、第72回地区年次大会代議員総会が、式典・晩餐会と共に開催された。

お昼前から早くも代議員の参集する姿が見られるなか、13時から同ホテルにて開会ゴング。

議長選出、役員紹介、議長挨拶、資格審査報告のあと、地区ガバナーエレクト、次期第一副地区ガバナー、次期第二副地区ガバナーの各候補が挨拶。

厳正なる選挙投票が執り行われた。議事規則説明のあと、一般決議事項が上程され12議案全てが承認された。

続いて前年度会計報告、今年度中間会計報告、両

監査報告を含む、11の経理決議事項が上程され、これらも全て承認された。

この後、野々山指名委員長から選挙結果の報告があり、ガバナーエレクトにL菊池薫(北葛城LC)、次期第一副地区ガバナーにL梅山克啓(草津LC)、次期第二副地区ガバナーにL秋山洋一郎(京都紫明LC)が選出された。

万雷の拍手のなか新任3名の紹介、挨拶があり、次期年次大会開催地は奈良、ホストクラブは北葛城LCと決定し、代議員総会は閉会された。

地区キャビネット幹事 山本暢彦







地区ガバナーエレクト

L. 菊池 薫

今期、田端ガバナーのご指導監督のもと、第一副地区ガバナーおよび地区GMAコーディネーターとして務めました。地区内の各種会議および研修会に出席し、ガバナー公式訪問に随行し、また、周年行事やクラブのアクティビティに参加することで、昨年以上に多くのことを経験し学びました。昨年以上に多くのメンバーの方々に出会い、各クラブがそれぞれの奉仕活動によって社会貢献されていることを目の当たりにし、ライオニズムの高揚を実感することができた大変ありがたい一年でした。

田端ガバナーは、今期の始めにあたり、現在の日本の人口減少の状況を鑑みて、ライオンズクラブの在り方について、断捨離・再構築を含めて「ステータ

スからライフスタイルそしてライフワークへ」という意識変革を提言され、諸課題への取り組みの方向性を示されました。

次期は、地区ガバナーとして、地区内の課題に具体的に取り組みながら、各クラブが「We Serve」のモットーのもと独自の奉仕活動を展開することができますように、皆さんと共に歩んでまいりたいと思います。

結びに、田端ガバナーをはじめキャビネットチームの方々、また、地区役員の皆さまに、この一年のご尽力に対して敬意と感謝を捧げます。どうもありがとうございました。



2025～2026年度において田端ガバナーのもと、第二副地区ガバナーとして活動してまいりました。その間、当地区の特色や対処すべき課題など、いろいろな面で学ぶことができました。2026～2027年度は菊池ガバナーのもと、第一副地区ガバナーの役職でガバナーチームの一員として、より具体的に課題解決や活性化につながる活動をしていきたいと考えています。菊池ガバナーは当地区の将来の永続的な発展に



2026年より地区内で会員拡大を担う役職としてGMT委員長を3年間、GETコーディネーターを1年間、GMAアドバイザーを2年間、計6年間連続出向をさせて頂きました。その間に見たものは、人口減少に加え経済的な社会背景や社会風潮が相まって、社会奉仕の担い手となって貰える新会員対象者が激減。一方では、格差社会が引き起こす問題が深刻化し、凶暴化する自然災害などライオンズクラブの活動ニ

## 次期第一副地区ガバナー

# L. 梅山 克啓

向け、積極的に取り組んでいかれる準備をされています。私も微力ながら、当地区メンバーの皆様とともに、ライオンズクラブ活動がますます発展していくよう、そしてライオンズメンバー一人一人がライオンズメンバーで良かったと思えるような地区になるようを尽力してまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

## 次期第二副地区ガバナー

# L. 秋山 洋一郎

ズが高まっています。このギャップを埋めるべくガバナーチームの一員として地区キャビネットの方向性を理解しつつ、地区内クラブがより発展しライオンズクラブ活動全体が活性化するよう地区出向の経験を活かし微力ながら全力を尽くして参ります。地区内会員の皆様、若輩者ではありますが、どうぞ宜しくお願いします。



## クラブアクティビティ ～優秀活動報告～

### 親子ふれあい写生大会 in 河辺の森

#### 八日市ライオンズクラブ

瀬戸俊男  
2025-11-24

好天に恵まれた11月22日(土)に東近江市内の河辺いきものの森において開催されました。親子の触れ合いと自然との共生を目的に2002年から開催されている八日市ライオンズクラブの継続事業で、今年度は約100名の親子が参加されました。

午前11時から開会式が行われ、地元の「鈴鹿一番太鼓」が力強く演奏オープニング、来賓に335C地区ガバーナーL田端俊三を始め多くの方を迎えて賑やかに行われました。参加した親子は、クラブからプレゼントされた絵具やクレヨ

ンを使って、紅葉が見ごろを迎えた森の風景を親子で語りあいながら楽しそうに絵を描いておられました。

昼食にはクラブメンバー、会員の夫人による手作りカレーがふるまわれ、高評価を受けたようです。

昼食後には徐々に出来上がった絵をそれぞれが誇らしげに提出され、それを写真撮影し、絵は記念に持ち帰りいただきました。絵の審査は撮影した写真で行い優秀な作品には賞を送り、後日別会場及びHP上で展示を行う予定です。



### 元リーガーによるサッカー教室及び清掃活動(335-C地区クリーン「インパクト」ウィーク)

#### 京都ロイヤルライオンズクラブ

熊谷大樹  
2025-11-28

元リーガーによるサッカー教室及び清掃活動  
(335-C地区クリーン「インパクト」ウィーク)  
於：守山市笠原グラウンド及び野洲川周辺

メンバーと交流のある元リーガーの森下俊選手をお招きし、子ども向けのサッカー教室を開催いたしました。地域の少年サッカーチーム3チームにご参加いただきました。

子どもたちにとって、プロの世界で実際に戦ってきた選手に直接教えてもらえる貴重な機会となったと思います。

また、森下選手、子どもたちと保護者の方及びクラブのメンバーで、練習や試合の合間に周辺の清掃活動を行いました。

子どもたちもゴミ拾いを宝探し感覚で楽しみながらやってくれ、有意義なアクティビティとなりました。



## シンバ支部結成式

### 京都嵐山ライオンズクラブ

野村 智一  
2025-12-05

11月27日(木)

京都嵐山ライオンズクラブ結成39周年記念例会内にて、京都嵐山LC2番目の支部として、『シンバ支部』を結成いたしました。

シンバ支部は、主に新しく設立するボランティアサークル『ライオンハート』の運営をし、京都嵐山LCや他のライオンズク

ラブのアクティビティに労働アクトで協力する目的で主要メンバーを支部会員として、結成しました。

最年少で大学1回生19歳から20代がメインの支部となります。

結成式は、普段の入会式と異なり、ライオンキング色強めで行い、終始楽しい結成式となりました。



## 哲学の道 美化活動

### 京都紫明ライオンズクラブ

環境・福祉委員長 北村 建児  
2025-12-26

2025年11月22日、哲学の道保勝会様が主催されている「哲学の道 掃除ウォーク」に、京都紫明ライオンズクラブとして参加させていただきました。

当日は、参加者それぞれがゴミ袋とゴミつまみを手に、西田橋から若王子橋までの区間を、掃除をしながらゆっくりと歩きました。道中では、落ちているゴミを拾うだけでなく、道沿いの草木や水辺の様子に目を向け、環境の変化や四

季折々の自然を感じながらの活動となりました。

哲学の道は、多くの人に親しまれる散策路であると同時に、地域の方々の継続的な努力によって守られている大切な場所です。保勝会の皆さまの長年にわたる取り組みに敬意を表するとともに、私たちライオンズクラブも、地域社会への奉仕の一環として、今後も環境美化活動に積極的に参加してまいります。



## 第8回大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会

京都乙訓ライオンズクラブ

幹事 木村 昌彦  
2025-12-08

12月7日、8日大山崎町体育館にて第8回大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会が開催されました。当クラ

ブも協賛しており、メンバー L渡辺が表彰式にて入賞者に賞状の授与をお手伝いさせていただきました。



## 第1回栗東ライオンズカップ少年バレーボール大会開催

栗東ライオンズクラブ

会長 園田 敏明  
2025-12-10

第1回栗東ライオンズカップ少年バレーボール大会 開催  
昨年度のCN50周年を機に従来の奉仕事業は継続しつつ、新たに青少年に向けたスポーツ、文化活動に対する支援を始めています。

その一環として、ライオンズカップ少年バレーボール大会を11月22日(日)に開催致しました。  
栗東市は元より県内、県外より幅広く集まった21チーム、応援団を含めて数百名が集い、栗東市体育館や近隣の小

学校の体育館6コートを使い、3ブロックに分かれて行われました。  
大会は大盛況の内に終了し、映えあるライオンズカップは遠く三重県から参戦の[アクティオ男子]チームに輝きました。栗東LCから参加チーム全員にカップ、トロフィー、そしてバレーボールのプレゼントを行いました。  
メンバー一同、一年後の再会を誓い名残を惜しみ解散しました。我々も継続事業としての来年度開催を誓った所です。



## 第28回KJ杯争奪中学生サッカー大会

### 京都市城南ライオンズクラブ

福祉・青少年育成委員長 田中 裕之  
2025-12-26

12月20日(土)・21日(日)に山城総合運動公園太陽が丘に於いて「第28回KJ杯争奪中学生サッカー大会」を開催いたしました。

この大会は中学生期の青少年健全育成を目的として主催している当クラブの継続事業です。地域の秋季大会1位・2位中学校の13チームと、3クラブチームの計16チームが出場し、「KJ杯」を目指して熱戦を繰り広げました。

寒空の中、ボールを一心に追う輝いた選手達の目、日頃の練習の成果を発揮すべく必死にプレーする選手達の姿からは、メンバー一同感動とパワーをいただきました。

閉会式には松村淳子宇治市長もご臨席いただき、選手に暖かいご挨拶を頂戴しました。

また、今期当クラブは2026年5月9日にCN30周年を迎

えます。その記念事業の一環として出場チームに試合球を贈呈し、大変喜んでいただきました。

2026年はワールドカップも開催されます。このKJ杯から日本代表選手が誕生する事を期待し、これからも青少年健全育成の継続事業として開催して行く所存です。

本大会にご協力頂きました関係各位に心から厚く御礼申し上げます。

成績は下記のとおりです。

- ・優勝 宇治FCジュニアユースWA
- ・準優勝 京都精華学園中学校
- ・3位 立命館宇治中学校
- ・3位 京都市立修学院中学校



## 第38回国際平和ポスターコンテスト展示会(甲賀市役所)

### 水口ライオンズクラブ

MC・IT委員長 奥村則夫  
2026-01-07

第38回国際平和ポスターコンテストの掲示を甲賀市役所1階ロビーに展示いたしました。1/21(水)まで展示しております。

水口ライオンズクラブはこれまでも本事業に関して力を入れておりましたが、10年前に335-C地区初のライオンズクラブ国際協会で世界第3位を受賞して以来、特に力を入れている分野でもあります。

本年度水口ライオンズクラブからは総数1,468枚の応募があり、栄誉ある地区表彰、またクラブ内では表彰式も行っております。子どもたちが国際平和を願い、ポスターでその気持ちを表現することを絶やすことなく更に取り組んでいただく意識の向上を図っております。

今後も水口ライオンズは、子どもたちの国際平和に対する想いのより一層の支援を継続して行ってまいります。



## 中古メガネリサイクル・寄付活動

### 京都洛翠ライオンズクラブ

幹事 岡島 幹  
2026-01-31

京都洛翠ライオンズクラブでは、毎年ご家庭で使わなくなったメガネをお預かりする回収ボックスを京都市内の店舗などにご協力いただき設置しています。そこに寄せられた中古メガネをクラブが責任をもって回収しております。

回収したメガネは、クラブメンバーが一つひとつ洗浄し、梱包を行ったうえで、ライオンズクラブ国際協会335複合地区を通して必要とされる地域へ発送しています。

この活動で届けられるメガネは、視力の問題で日常生活や学業、仕事に支障があるにもかかわらず、経済的な事情でメガネを入手できずに困っている方々のもとへ届きます。

視力が矯正されることで、学びや働く機会が広がり、生活の質の向上にもつながります。私たちは、こうした支援の輪をこれからも途切れさせることなく続けていきたいと考えています。

今回は、近視用・遠視用・老眼用サングラスあわせて31

個のメガネが集まりました。

今後もより多くのメガネを届けられるよう、引き続き活動を継続してまいります。



## ヘアドネーション活動

### 京都洛翠ライオンズクラブ

幹事 岡島 幹  
2026-02-02

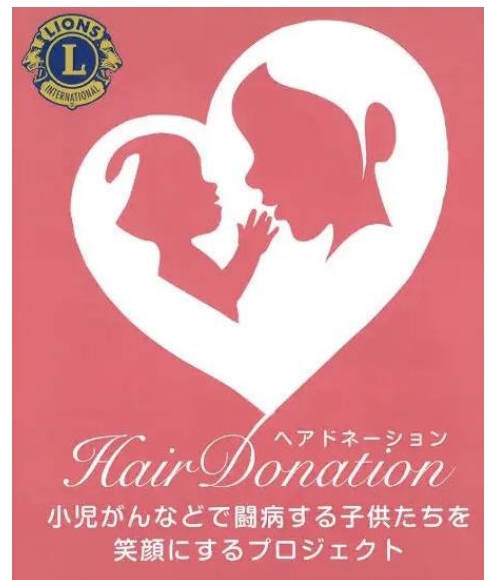
京都洛翠ライオンズクラブでは、継続的な奉仕活動の一つとして、小児がんの治療(抗がん剤・放射線治療など)の影響で髪を失い、ウィッグを必要とする子どもたちへ髪を届ける「ヘアドネーション活動」に取り組んでいます。

活動はクラブ会員やそのご家族、知人の協力にとどまらず、地域のヘアサロンにも趣旨をお伝えし、参加のお願いを進めてまいりました。賛同サロンとしてのステッカーやチラシ、ポスター、ホームページ等を通じて、ヘアドネーションに協

力できるヘアサロンとして周知していただき、店内にチラシを掲示してくださった店舗では、ご来店のお客様へのお声掛けにもご協力をいただきました。

長さ31cm以上のヘアドネーション18名分を行うことができました。

今後も京都洛翠ライオンズクラブは、ヘアドネーションの啓発と寄付活動を継続し、支援の輪をさらに広げていきたいと考えております。



## 「留学生の皆さんに日本のお正月文化を伝えよう！」

### 京都グレースライオンズクラブ

渡辺敦子  
2026-02-04

「日本文化を世界に！」  
～留学生の皆さんと一緒に日本のお正月遊び&和菓子作り！～

グレースのメインアクティビティでもある、毎年恒例の留学生の皆さんとの交流会！

日本の文化やしきたりに興味を持ち、深く学ばれている学生の皆さんに「楽しく日本文化にふれる機会を！」と願い、メンバーのアイデアと得意技とパワーを集め、抜群のチームワークで繰り広げる忙しくも楽しいひと時！

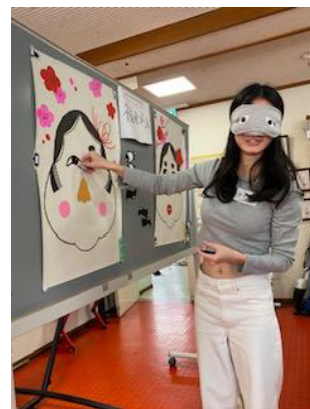
スタートはL鈴木の語学力を活かした「お正月文化プレゼン」！学びも多いが笑いも大いに有り！

その後は昔ながらの独楽回し、ハサミ一つで美しい文様が出来る紋切り紙、お正月らしく百人一首で坊主めぐりで大いに盛り上がりました！

自身の手で作り上げた和菓子とお抹茶、地域の方から頂いた有難いつきたてのお餅を使った初めてのお雑煮を頂いてほっこり！

どの場面でも皆さんの笑顔が弾けます！

笑顔をたくさん頂いた私達、厳しい寒さの帰り道も心はとても温かな一日となりました。



## 第14回奈良西ライオンズクラブミニラグビー大会

### 奈良西ライオンズクラブ

鬼崎慎二  
2026-02-04

第14回 奈良西ライオンズクラブ ミニラグビー大会

場所：ロートフィールド奈良

開催日：2026年2月1日(日)

子どもたちの健全な育成を願い開催してまいりました本大会も、今年で14回目を迎えることができました。

当日は晴天に恵まれ、まさに絶好のラグビー日和。選手たちは最後まで全力でプレーし、そのひたむきな姿は私たちに大きな感動を与えてくれました。

間近で観戦すると、グラウンドにあふれる熱気や勢いがひしひしと伝わり、その迫力に思わず「頑張れ！」と声援を送っ

ていました。

きらきらと輝く子どもたちの姿に、自分自身の少年時代が重なり、胸が熱くなる思いでした。

ラグビーを通して培われた精神力と体力を礎に、優しさと勇気を兼ね備えた立派な青年へと成長されることを心より願っております。

今後とも本活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

青少年レオ育成・YCE委員会  
委員長 山田 祐己



## 第二回 京都府高等学校 軽音楽フェスティバル

### 京都南ライオンズクラブ

会長 平塚鉄也  
2026-02-14

2026年2月8日(日)

「第二回 京都府高等学校 軽音楽フェスティバル」を執り行いました。

こちらは青少年育成事業の一環として

京都府29校の高等学校からご参加いただき

またご多忙の中、京都府知事 西脇隆俊様、京都市市長 松

井孝治様にもご列席いただきました。

当日は雪の悪天候にもかかわらず

日々の練習の成果を披露して頂き大変有意義なアクティビティとなりました。



## 京都マラソン2026 ボランティア参加

### 京都朱雀ライオンズクラブ

地区GST委員長 辻田英志  
2026-02-16

2月15日(日) 京都マラソン2026にボランティア参加しました

例年に比べて穏やかなランナー向けの気温のなか

当クラブでは北山通りでの交通整理などのボランティアに参加しました

途中「森脇健児」さんにお手洗い案内版を強奪されるというアクシデントもありつつ笑

笑顔でボランティアさせて頂きました

ご参加のランナーさん・ボランティアさん・皆様お疲れ様でした!



# 素敵なカップリングパーティー開催のお知らせ

## 京都鉾町ライオンズクラブ

クラブMCIT委員長・岩澤有脛  
2026-02-18

京都鉾町ライオンズクラブでは、友好クラブの京都錦ライオンズクラブに学び、40歳以上の男性・女性限定のカップリングパーティーを2026年3月29日<日曜>午前11時から京都ハートンホテルで開催いたします。いずれかのライオンズクラブメンバーまたは、クラブメンバーの推薦者で、現在独身の40歳以上の男性と女性ならどなたでもご参加いただけます。詳細は、鉾町ライオンズクラブ公式ホームページトップ画面に案内がございます。PC、スマホから申し込みができますのでいい人なのはどうしてご縁がないのかな、

というクラブメンバー、ご友人をぜひご紹介ください、、、  
京都鉾町ライオンズクラブ一併

ライオンズクラブ国際協会335-C地区 2R1Z 京都鉾町ライオンズクラブ主催  
＜男性・女性ともに40歳以上の独身の方限定＞  
**「素敵なカップリングパーティー」**  
2026年3月29日(日)午前11時～午後3時  
＜受付10時30分から＞  
会場：ハートンホテル京都(京都市地下鉄・烏丸御池駅徒歩2分)  
人生をいつまでも楽しむ、そんな夢のある日々を送るために、  
これから大切なパートナーを見つけて、さらに素晴らしい日々を過ごしてみませんか？  
京都鉾町ライオンズクラブでは、そのチャンスをサポートさせていただきます。

- 参加条件：国内いずれかのライオンズクラブメンバーの推薦者
- 参加人数：男性15名・女性15名 <男性・女性ともに40歳以上の独身の方限定です>
- 参加費：¥7000 <参加費は送料別料金に含みません。>
- フォスコード：カジュアルフォーマル<男性の方はスーツ、女性の方はそれに準ずる服装でご参加下さい>
- カップル成立後は、ライオンズクラブの様々なイベントにも、ご案内させていただきます。
- お問い合わせ：京都鉾町ライオンズクラブ e-mail [hokomachi\\_lci@sugie-denki.co.jp](mailto:hokomachi_lci@sugie-denki.co.jp)
- 〒600-8492 京都市下京区西桑田町西入月鉾町ビル 501 TEL. 075-256-3321



京都鉾町ライオンズクラブ「素敵なカップリングパーティー」へようこそ、

# 大西一平氏に学ぶ、強い組織を築くリーダーシップの要諦

## 京都堀川ライオンズクラブ

山本達夫  
2026-02-19

1月28日、京都堀川ライオンズクラブでは、元ラグビー日本代表・大西一平氏を講師に迎え、スピーチ例会を開催しました。勝負の世界で磨かれたリーダーシップが、私たちの日常にも自然と重なっていく——そんな時間でした。

専門的な話が自分の現場にすっと置き換わり、私たち自身が思いを新たにできるきっかけとなりました。また、講演後には、明日から実践したい視点がいくつも浮かび、役割の見え方が変わったという感覚になりました。

講演の中でも特に心に残ったのは、「個々の特性をどう生かし、組織として力を引き出すか」という、組織運営の核心に触れる言葉。「個々の特性を認め、その力を最大化させるための具体的なアプローチ」。この一節を会場で聞いたとき、

京都堀川ライオンズクラブでは、こうした学びの機会を今後も丁寧に育てていきます。肩の力を抜いて参加でき、気づけば視界が広がっている。次の例会も楽しみです。



## ミニバスケットボール大会開催

### 亀岡保津川ライオンズクラブ

MC・IT委員長 宅間千江子  
2026-02-24

「楽しむことを第一に選手を叱らない」という思いのもと、今年度の亀岡保津川ライオンズクラブ会長L大西修一がメインアクティビティとして「亀岡保津川ライオンズクラブ杯・ミニバスケットボール大会」を開催しました。市内のクラブから小学生約150名が参加し、試合への出場

機会が少ない低学年も積極的に起用され、伸び伸びとプレーしました。

子供達の笑顔が見れて、私達も感動をもらいました。この大会が、子どもたちの一生の思い出になると同時に、今後の人生の目標に大きく影響することを期待しています。



## 「横断旗」贈呈式

### 亀岡ライオンズクラブ

幹事 矢田順久  
2026-03-03

このたび当クラブでは、防犯推進委員と地域安全活動推進委員の皆さまの交通安全活動を応援するため、横断歩道で使用する「横断旗」300本を寄贈いたしました。3月2日には贈呈式を執り行い、地域の交通安全への思いを共有する機会となりました。

横断旗は、道路を横断する際にドライバーへ歩行者の存在を知らせる大切な役割を果たします。

子供たちをはじめ、地域の皆さまが安心して通行できる環境づくりにつながれば幸いです。



# 国際平和ポスターコンテスト城陽LC展示会および入賞者招待例会

## 城陽ライオンズクラブ

会長 吉田達朗  
2026-03-04

国際平和ポスターコンテスト城陽LC展示会を2026年1月18日に文化パーク城陽にて開催しました。

毎年、城陽市内10小学校に依頼し、496枚全作品を展示会・クラブ表彰式を行いました。入賞者やご家族、一般の方々に鑑賞いただき、それぞれに平和に対する意識を高め

ていただく事ができたと思います。

また、2月27日にはクラブ入賞者を例会に招待し、絵画に対する思いやクラブ活動のPRなど楽しい時間を過ごす事ができました。



## リサイクルメガネ

### 舞鶴ライオンズクラブ

松田 弘幸  
2026-03-10

舞鶴ライオンズクラブでは、不要な眼鏡を回収し、開発途上国へ届ける「リサイクルメガネ」活動に取り組んでいます。回収された眼鏡は洗浄・整備後、視力支援が必要な人々の教育や就労を支えるために役立てられます。皆様の善意が、世界の誰かの「見える喜び」へとつながる意義深い活動です。

舞鶴市役所や公共施設、協力店舗などに設置された回収ボックスにて、度数の合わなくなった眼鏡やサングラスの寄付を募っています。

小さなリサイクルが、世界を明るく照らす大きな力になります。ぜひ温かいご協力をお願いいたします。



## 青少年育成事業 オペラ「鶴の恩返し」

### 京都南ライオンズクラブ

会長 平塚鉄也  
2026-03-10

2026年3月7日

青少年育成事業としてロームシアター京都にてオペラ「鶴の恩返し」が

京都新聞社様、KBS京都様のご後援のもと盛大に行われました。

児童100名をご招待し、また一般鑑賞の方からはチケット

代金の一部をドネーション頂きました。

京都南ライオンズクラブメンバーが主人公「つう」を演じ感動のオペラとなりました。

児童たちからも「鶴の恩返し」なので楽しかった!とお声を頂き感動いたしました。



## 3R1Z合同アクティビティ「第14回ふれあいボウリング大会」

### 京都平安・京都橘・京都北ライオンズクラブ

3R1Zゾーン・チェアパーソン・セクレタリー 大山治寿  
2026-04-14

4月12日(日)、ラウンドワン京都河原町店において、京都平安LC及び京都橘LC並びに京都北LCによる3R1Z合同アクティビティとして、「第14回ふれあいボウリング大会」を開催いたしました。

この事業は、知的発達障がい者の方々とスポーツを通じて才能・技能・友情を分かち合い、互いを理解し共に楽しい時間を過ごすこと、そして差別意識の解消を図ることを目的としております。

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・京都より21名、

命輝け第九コンサートの会より7名、社会福祉法人白百合会より7名、ワークハウスせいらんより7名、NPO法人エコー・ウェルネットより4名、ピープルファースト京都より2名を迎え、3クラブより17名のプレイヤーを選出し、サポーター22名を含めた総勢87名により、2ゲームのプレーを楽しみました。

素晴らしいプレーには皆でハイタッチし合って喜び、共に笑顔が絶えないとても楽しい時間となりました。



## 児童養護施設 積慶園 「七五三のお祝い」

### 京都むらさきライオンズクラブ

青少年育成委員 城本聡美  
2026-04-17

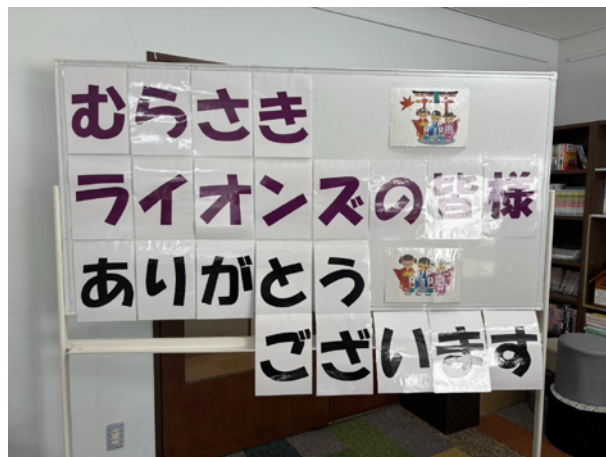
2025年12月13日(土)、児童養護施設 積慶園において「七五三のお祝い」を行いました。これは、児童養護施設で暮らす七五三を迎えた子ども達をお祝いし、これからの健やかな成長を願う当クラブ恒例の活動です。

2016年から開始したこの活動は、例年、対象の子ども男女合わせて3～5人に、女の子には着物を着付け、髪を飾り、少しお化粧をします。今年は5歳の男の子が1人でしたので、羽織袴を着付けて施設の近くの神社に参拝し御祈祷をしていただきました。



最初は、恥ずかしいのか私達を見なかったヤンチャ盛りの男の子が、着付けが進むに連れ姿勢がよくなり、しっかりと立つ姿に、子どもは新しい経験をすることで成長していくとあらためて実感しました。

当クラブでは、この「七五三のお祝い」をはじめ「ラグビーフットボール 中学女子新人戦大会」の支援など、今後も継続して次代を担う青少年の健全育成活動に取り組んでまいります。



## 鴨長明方丈石と「方丈の庵跡」石碑の清掃

### 山城ライオンズクラブ

羽尻 公喜  
2026-04-23

活動日：2026年4月18日(土) 於：京都市伏見区日野船尾の山中

「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」の書き出しで始まる方丈記。鴨長明は方一丈(約3m)の草庵を営み、そこで方丈記を著しました。その庵があったとされる場所に1772年建立の長明方丈石があるのをご存じでしょうか？ 京都醍醐日野の山中にあります。

その隣に1991-1992年度山城ライオンズクラブが、地

域貢献の一環で「方丈の庵跡」石碑を寄贈しました。ネットでこの石碑を見たNHKから照会がありました。また地元の人話では、全国から見に来られるそうです。

今年は、この長明方丈石と「方丈の庵跡」石碑を清掃しました。

34年前に「地域に感謝し、地域に貢献」された先輩方の功績とその精神を大切に引き継いでいきたいと思ひます。



## 近畿ブロック血液センター合同見学会

### 奈良朱雀ライオンズクラブ

高剛史  
2026-05-14

3月11日 生駒LC、近畿大学農学部赤十字奉仕団のみなさんと近畿ブロック血液センターを見学にいきました



## 初企画!地元剣道部とのゴミ拾い

### 愛知ライオンズクラブ

西川頼男  
2026-05-23

【剣心会の皆さまと一緒にゴミ拾いを行いました!】

5月23日(土)、地元の剣道クラブ「剣心会」の皆さまと合同でゴミ拾いをしました。

ゴミ拾いを始める前には、ライオンズメンバーが作った特製の焼きそばを子どもたちに振る舞い、みんなで楽しくお腹を満たしました。

メインのゴミ拾いは、ゲーム感覚で楽しめるようにチーム対抗戦に!「一番多くゴミを拾うぞ!」と、ご褒美を目指して子どもたちも大張り切りでした。

楽しみながら活動したおかげで、街も、私たちの心もピカピカになる、とても素敵な一日となりました。

参加してくれた剣心会の皆さん、ありがとうございました!

